議 事 録

名　称　：　第１回　てこ委員会

開催日時：2025年　10月 11日　19：00～　場所：IMASEN犬山からくりミュージアム　玉屋庄兵衛工房2F

出席者	出欠
長谷川副会長	○
浅野てこ委員長	○
陸浦てこ副委員長	○
枝町組（小幡）	○
魚屋町組（大栗・岩井）	○
下本町組（松岡・吉原）	○
中本町組（土屋・伊藤）	○
熊野町組（紀藤・小島）	○
新町組（小川・奥村）	○
本町組（林）	○
練屋町組（土屋・渡辺）	○
鍛冶屋町組（代・陸浦）	○
名栗町組（長江・加藤）	○
寺内町組（鈴井・日比野）	○
余坂町組（澤田）	○
余坂町組（大竹・森）	○
外町組（今井・田原）	○
＊敬称略	
吉田	

議　題	議　事　内　容

挨拶　（浅野てこ委員長）

＊第392回犬山祭 試楽運行に付いて

運行案説明

:趣旨説明（長谷川副会長）

レジメ及び添付資料に基づき、9月度の常任理事会・理事会での内容経緯を説明し結果として
2）案の町内廻り後、駅前と下本町にからくり披露後城前集結し昨年の様な形で夜車山を行う
方向で進める為、ご意見をお願いします。

:各ご町内意見交換（出席13町内）

提示の2）昨年運行に昼間運行追加案で反対意見なし

・懸念事項まとめ

①小太鼓連の休憩　②本町通り集中経路　③からくり披露順序　④城前集結準備時間　etc
の意見が有り運行計画策定時に考慮する事を確認

＊草鞋に付いて　（浅野てこ委員長）

毎年、1200～1300足の草鞋を保存会で購入し使用しているが現状700足の確保しか出来ず
地下足袋使用を含め理事会で町内判断となりました。

:補足説明（長谷川副会長）

9月度常任理事会・理事会にててこが使用する物なのでてこ委員会で審議との話しが有り
皆さんのご意見をお聞きしたい。

:各ご町内意見交換（出席13町内）

ほぼ全町内が草鞋継続も、なければ仕方ない。

・その他意見として

足袋と地下足袋を両方揃えるのは避けたいので止められていた地下足袋で草鞋を容認して貰いたい
前梶などの主要ポストだけは草鞋（正装）を継続したい。
時間はかかるが作る事も検討してみてはと思う。
草鞋を作るのはハードルが高いのでナイロンロープ製はハードルを下げれる。
草鞋調達困難は解ったが物理的に不可能なのかそれ以外で不可能なのか。
⇒世の中に存在しない訳では無く、ネット等では存在しますが品質評価が不明で現状値段を
大きく上回り町内負担が厳しいという事でした。
⇒草鞋継続意見が多く我々も色々問合せいるが皆さんも情報収集をお願いします。

＊その他　連絡事項　（浅野委員長）

今後予定　年明け2/21（土）夜警　3/29（日）てこ固め（北小学校）

以　上

第１回てこ委員会

令和７年１０月１１日（土）
からくりミュージアム２階

議　　題

１．　令和８年度第３９２回犬山祭試楽祭運行について

２．　わらじについて

３．　その他

令和7年 9月

*来年度 第392回犬山祭 試楽祭運行に付いて

＊警察より運行計画の提出期限を『1月上旬』との指示

てこ委員会　委員長
浅野 裕計

各月の理事会をベースに下記タイムスケジュール

	9月理事会	10月理事会	11月理事会	12月理事会	1月理事会
本会	・運行案(大筋)提示 【step1】	・運行案(大筋)確定	・全体詳細提示確定	・町別詳細提示	・運行確定
関係諸機関			折衝打合せ		【1月上旬必達】 ：＊警察資料提出

【step1】 9月理事会提出運行案

1)昨年同様13輌城前集結

目的:13輌の夜車山総揃え

備考:城前広場のみでの集結許可は困難。昨年同様、キャスルP方向へ拡げ全体面積を稼ぐ

⇒＊昨年配置の南組と北組を入替るのみ

2)昨年一部変更(昼間運行追加)

目的:即効性は見込め無いかも知れないが昼運行を取入れ2日間の見場を増やし人流・露天分散を図る取組

備考:城前広場集結時間の見直し、運行経路は複数案検討中

⇒＊駅前通りと下本町に集結・からくり披露後 城前移動し夜車山は城前出発

3)コロナ前戻し(城前・駅前2拠点)

目的:2拠点分割に因る雑踏緩和(以前実施時の狙い)

備考:コロナ休止時の状況変化(ホテル・コインP)との調整困難？

:2拠点警備で対応人材増(昨年指摘) 等で丸々の再現は不可と思われ似たような形で

⇒＊城前からくり披露後 駅前通り移動組と城前待機組と分かれて夜車山は2拠点出発

上記、スケジュールと運行(大筋)案、3パターンを9/11(木)常任理事会へ提出

【審議結果】

2)昨年一部変更(昼間運行追加)を軸に各町内事情(当番・下車山etcの関係者)を踏まえて進めるとの意見でまとまりました。